**5日目の実装計画: ヒーローセクションとナビゲーションの改良**

**今日はウェブサイトの視覚的なインパクトを高めるために、ヒーローセクションをフルスクリーン表示に改良し、ナビバーをヒーローイメージの上に配置します。**

**午前の部 (9:00 ~ 12:00)**

**Step 1: ナビゲーションバーのスタイル更新 (9:00 ~ 9:45)**

まず、ナビゲーションバーを固定位置に配置し、半透明の背景でヒーローイメージの上に表示されるようにNavbar.css.tsを更新します。

テキスト

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

このステップでは、以下の重要な変更を行いました：

* ナビバーの背景を半透明に設定して、下のコンテンツを透けて見えるようにしました
* position: 'fixed'で画面上部に固定
* zIndex: 1000で他の要素より前面に表示されるように設定
* 幅を100%に設定して、画面全体をカバー

**Step 2: ヒーローセクションの高さを100%に設定 (9:45 ~ 10:30)**

次に、ヒーローセクションを画面の高さいっぱいに表示するようにHome.css.tsを更新します。

テキスト

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

このステップでは、ヒーローセクションに以下の重要な変更を加えました：

* height: '100vh'で画面の高さいっぱいに設定（vh = viewport height）
* フレックスボックスレイアウトを使用してコンテンツを中央配置
* ナビバーの高さを考慮して上部にパディングを追加

**Step 3: Home コンポーネントの更新 (10:30 ~ 11:15)**

Home.tsx コンポーネントを更新して、新しいスタイルが適切に適用されるようにします

モニター画面に映る文字のスクリーンショット

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。テキスト

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

このステップでは、主な変更はありませんが、新しく定義したスタイルが適切に適用されることを確認します。ヒーロー画像の切り替え機能と、タイトルのフェードインアニメーションはそのまま維持されます。

**Step 4: アプリケーション構造の調整 (11:15 ~ 12:00)**

最後に、App.tsx を更新して、新しいレイアウト構造をサポートします。

コンピューターのスクリーンショット

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

このステップでは、以下の変更を行いました：

* アプリケーションのルート要素に相対位置を設定
* メインコンテンツを100%幅に設定して、フルスクリーンレイアウトをサポート
* ナビバーを最初に配置して、すべてのコンテンツの上に表示されるようにする

これらの変更により、ナビバーはヒーロー画像の上に表示され、ヒーロー画像は画面の高さいっぱいに表示されるようになりました。これで、より現代的でインパクトのあるホームページデザインが完成しました。

**午前のまとめ**

今日の午前中は以下の内容を実装しました：

* ナビゲーションバーを固定位置に配置し、半透明の背景で表示
* ヒーローセクションを画面の高さいっぱいに設定
* コンテンツの垂直・水平方向の中央揃え
* 適切なz-indexと位置指定によるレイヤー管理
* レスポンシブデザインの維持

これらの変更により、ウェブサイトの視覚的なインパクトが大幅に向上し、より現代的なデザインになりました。

**5日目の実装計画: ヒーローセクションとナビゲーションの改良 (続き)**

**午後の部 (13:00 ~ 16:00)**

**Step 5: スクロールに応じたナビバーの透明度変更 (13:00 ~ 13:45)**

Navbar.tsx

テキスト

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

**Step 6: 画像スライダーの実装 (13:45 ~ 14:45)**

**src/pages/home/Home.tsx**

コンピューターのスクリーンショット

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。テキスト

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

Home.css.ts

テキスト

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

**テスト (15:30 ~ 16:00)**

* 全機能の動作確認
* レスポンシブ対応の検証
* ブラウザ間の互換性テスト
* 必要に応じた微調整

以下の内容を実装しました：

* スクロールに応じてナビバーの背景を透明から白に変更
* 複数画像を自動的に切り替えるヒーロースライダー
* 左下に配置したヒーローテキストと発光エフェクト付きのCOMPANYボタン

これらの改良により、ウェブサイトの第一印象が大幅に向上し、視覚的に魅力的で現代的なデザインが実現しました。

**午後の部 (16:00 ~ 18:00)**

**Step 7: ナビバーのメニューアイテムにホバーエフェクトの追加 (16:00 ~ 17:00)**  
ユーザー体験を向上させるために、メニューアイテムにホバー時のアンダーライン効果を追加します。

**src/components/layout/Navbar.css.ts**

テキスト

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

このステップでは、以下の改良を実装しました：

* メニューボタンに相対位置を設定して、疑似要素のベースポイントを作成
* ::after 疑似要素を使用してアンダーラインを作成
* アンダーラインが中央から始まって広がるように配置
* ホバー時のみ幅が70%に増加するトランジション効果
* 丸みを帯びた端と視認性の高いダークブルーの色で洗練された外観を実現

Navbar.tsx (スクロール部分)

モニター画面に映る文字のスクリーンショット

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。コンピューターのスクリーンショット

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。テキスト が含まれている画像

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

Navbar.css.ts

モニター画面に映る文字

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

このステップでは、以下の改良を実装しました：

* スクロール時もナビバーの透過性を70%に維持して背景コンテンツを見やすく
* Containerコンポーネントのパディングを削除してスペースを最大化
* Toolbarの左側のパディングのみを少なく設定し、ロゴを端に寄せる
* ロゴに左パディングをゼロに設定して、さらに左寄せを強化

**5日目のまとめ**

今日は以下の内容を実装しました：

* ナビゲーションバーを固定位置に配置し、半透明の背景で表示
* ヒーローセクションを画面の高さいっぱいに設定
* スクロールに応じてナビバーの透明度を動的に変更
* 複数の背景画像を自動的に切り替えるスライダー機能
* 左下に配置したヒーローテキストと発光エフェクト付きのCOMPANYボタン
* メニューアイテムに中央から広がるアンダーライン効果を追加
* ナビバーの透明度を最適化し、ロゴを極力左に寄せる配置

これらの改良により、ウェブサイトの第一印象が大幅に向上し、視覚的に魅力的で現代的なデザインが実現しました。特にナビゲーションの改良により、ユーザーインターフェースが直感的になり、ユーザー体験が向上しています。